

介護職員初任者研修と 介護福祉士実務者研修の違いは？

答 どちらも無資格でも介護の経験がなくても受講ができます。
介護の基本的な知識・技術を学び、資格を取得します。

介護経験がない方はコチラがおすすめ

介護職員初任者研修

ホームヘルパー2級が廃止され同等の資格として「介護職員初任者研修」がスタートしました。130時間のカリキュラムで筆記試験、実技試験があります。

受講のメリット

介護について初心者の方でも容易に受講が介護現場で自信をもって働く十分な知識が得られます。将来スキルアップとして実務者研修を受講する際には科目免除の対象になりますので受講時間、受講料も負担が少なくなります。介護業界で働きたい方だけでなく、知識として身に付けておきたい方にも最適な資格です。

介護経験がある方はコチラがおすすめ

介護福祉士実務者研修

ホームヘルパー1級が廃止され同等の資格として介護福祉士実務者研修がスタートしました。450時間のカリキュラムで試験はありません。平成29年1月の介護福祉士国家試験から受験資格の必須要件となりました。

受講のメリット

介護資格のランクとしては初任者研修より上位の資格になりますが、初任者研修と同様、無資格、未経験でも受講はできます。(受講時間、受講料に差あり)
また、カリキュラムには医療的ケアの授業がありますので実務者研修を修了すれば喀痰吸引の基本研修を受講したことになります。
国家資格である介護福祉士を目指す方には必要な資格です。(平成29年1月から受験要件)

介護職員初任者研修と介護福祉士実務者研修の比較

※どちらとも教育訓練給付制度対象講座です

	介護職員初任者研修	介護福祉士実務者研修
受講者層	未経験者または経験の浅い方が多い	経験者で介護福祉士の資格取得を目標とする方が多い
資格	ホームヘルパー2級と同等	ホームヘルパー1級と同等
スクーリング日数	15日間	8日間
取得にかかる時間	130時間	450時間
介護福祉士受験資格	受験資格ではない	受験資格
受講料割引	割引なし	お持ちの資格により割引あり